令和７年度補正予算・令和８年度補正予算　重点支援地方交付金の活用状況について
北海道秩父別町

■実施状況　　＜令和８年８月時点＞

	令和７年度補正予算	令和８年度補正予算
交付限度額	6835 万円	293 万円
うち令和７年度　交付決定額	900 万円（13%）	—円（—%）
うち令和８年度　交付決定額	5935 万円（87%）	293 万円（100%）
残額	0 円（0%）	0 円（0%）

■主な事業概要　※規模の大きい事業を最大５つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆地域振興券交付事業　　事業費：4,577 万円（R7&R8 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた町民に対する生活の一助とするとともに停滞している経済活動の活性化を図るため、町内で使用できる地域振興券（500 円×20 枚綴）を全町民に交付。

◆高校生応援給付金　　事業費：917 万円（R7 補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯の経済的支援を図るため、高校生の保護者に対し通学費用等の一部に相当する額の給付金を支給する。

◆高齢者生活支援給付金　　事業費：900 万円（R7 補正を活用）　※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を大きく受けたと考えられる高齢者に経済的支援をするため、全高齢者に対し１人当たり１万円の給付金を支給。

◆水道料金免除事業　　事業費：702 万円（R7 補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が全町に渡っている状況を踏まえ、町民生活及び経済活動を支援するため、公共施設を除く全利用者を対象として、3 か月分（4 月～6 月分）の水道基本料金を免除する。

◆下水道料金免除事業　　事業費：500 万円（R7 補正を活用）

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が全町に渡っている状況を踏まえ、町民生活及び経済活動を支援するため、公共施設を除く全利用者を対象として、3 か月分（4 月～6 月分）の下水道基本料金を免除する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定